



絵本がつなぐ親子の絆 子どもと本の集い10周年



未就園児親子の居場所、交流の場として毎月開催の「子どもと本の集い」が10周年を迎え、記念の集いが開催されました。

笹賀地区で育つ子ども達を、温かく見守り、育もうとする活動があるのをこ存じですか？

「子どもと本の集い」は、未就園児親子を対象に、季節の行事や絵本の紹介などを行っていきます。空港東町会の豊嶋さおりさんが、未就園児親子の居場所づくりを目的に2006年から活動を開始させ、今年の6月22日で満10周年を迎えました。

節目の集いには、豊嶋さんが代表を務める読み聞かせグループ「すがのつくる」のメ



豊嶋さんによる紙芝居



不思議なしかけにびっくり

笹賀の世帯数・人口	
世帯数	4,507 世帯
人口	11,145 人
男	5,626 人
女	5,519 人
(平成 28.7.1 現在)	

合った公演に会場には笑顔が溢れていました。



会場も大にぎわい

今回出演した「よもよもクラブ」は、子どもと本の集いから生まれた読み聞かせサークルで、豊嶋さんは、子育てを支援する活動に後継者が育ちつつあることに、大いに手応えを感じている様子でした。

「この場所が、繋がりを通り点になったり、子育ての悩み相談であったり、公的な施設で安心して来ることができ、地域のお母さん達と繋がりが合う場所でありたい」と豊嶋さんは語ります。『10年を目標に続けてきた』とも語っていましたが、常連さんは、月に一度のこの日を心待ちにしている様子です。活動は、まだまだ続いていきそうです。

「子どもと本の集い」は、笹賀地区福祉ひろばにて、毎月第4水曜日、午前10時から行われています。

中二子の水は甘くなくなったぞ！

～ホタルが舞い輝くせせらぎ～

昨年取材させていただいた中二子のホタルの舞う里の再生活動。ホタルの舞う姿は見られたのでしょうか？

中二子町会の環境を守る会

が進める(ビオトープ)活動により、6月9日中二子に平家ボタル一匹の光が見られ、15日には四、五匹の光が確認されました。昨年9月に放流した約百匹のホタルの幼虫が秋・冬と生き抜き成虫となり光を放っています。信州大学の藤山先生によると、「百匹の放流のうち十〜二十匹がホタルになれば大成功」とのことです。

ホタルが住むせせらぎには観察用の歩道・手すりを作られ、毎晩守る会の方々が家族とともに見学に来ています。案内板には「ホタルも住めるせせらぎ、この奥。水辺の生物が戻ってきています。中二



子環境を守る会」と書かれています。



ビオトープ活動の代表である村上光慶さんは初めてホタルが飛んだ日には大変感激して我が家にも報告に来てくれました。村上さんが次に考えているのは、このせせらぎに住む水辺の生物と子ども達が触れ合える環境を作ることだそうです。そのためにせせらぎ横の木を利用してツリーハウスを造り、そこに集まる子ども達にビオトープを理解してもらおう勉強会を行う等、中二子の環境を大切に守ってもらう活動を進めたいそうです。また、笹賀地区内でホタルの飛ぶ場所を多く作りたいとも話していました。

夏休みには、観察会と勉強会を予定しているそうです。

笹賀発ウオーキング紀行

5 月に開催されたバスウオーキング事業を紹介します。



文化歴史・自然観察
戸隠神社・戸隠湿原を歩く

5 月 31 日、笹賀公民館主催の「歴史・自然観察ウオーキング」が開催され、22 名が参加しました。今回は「戸隠湿原と戸隠神社を歩く」と題し、戸隠神社奥社・中社の見学や戸隠湿原に咲き乱れる水芭蕉の観察を行いました。

戸隠神社は「天の岩戸神話」との結びつきもあり、修験道の聖地として平安時代末には既に全国に知られていました。

記録によれば、仏教と神道が習合した「神仏混淆」の時代、戸隠は「戸隠山顕光寺」というお寺でしたが、明治政府により、「神仏分離令」や「修験宗廃止令」が出され、廃仏毀釈運動の中、戸隠山顕光寺



戸隠神社奥社参道

は神社となる道を選びました。

県内有数の名勝を巡ね、歴史の重みの中で生き抜いた文化遺産や豊かな自然に触れ、地域の歴史には何があるのか、故郷を思い起こす戸隠紀行でした。

初夏の木曽路を歩く
中山道ウオーキング

笹賀公民館と地区福祉ひろばでは、健康増進や体力の維持などを目的に、毎月実施している「笹賀地区健康づくり講座」の特別編として、5 月 31 日に「木曽路の初夏を歩く中山道いきいき健康ウオーキング」を開催し、26 人が参加しました。

一行は、中央道の御坂パーキングから整備された遊歩道を通り、中山道馬籠宿から馬籠峠を越え、妻籠宿までの約 11 キロのコースに挑みました。



中山道を歩く

木曽路



妻籠宿の街なみ

は、古代に都と地方を結ぶ主要道路で、「東山道」のう回路として開かれたのに始まり、江戸時代には「中山道」の一部として多くの旅人や物資の運搬路として栄えました。

このコースは外国人観光客にも好評だそうで、山中で出会ったのは、イタリアやクロアチアの若者やオーストラリア、アメリカからの家族連れなど、日本人より多いくらいでした。

途中の無料休憩所では、地元の高齢者の方が交代で、「健康のためせ」と言いながら、接待をしており、外国人客にも臆せず、身振り手振りで木曽の文化を披露していました。

健康寿命延伸都市の創造を目指し進められている「市民歩こう運動」の一環として行われた今回の事業に参加し、生きがいづくりの大切さと木曽路の魅力を再発見した一日でした。

スポーツ大会結果

【笹賀地区ウオーキング大会】

5 月 29 日(日)に笹賀地区ウオーキング大会が開催されました。104 名の参加者は、王子マテリア(株)松本工場をスタートし、大久保原公園、戸隠神社を巡る約 5 km のコースをウオーキングし、地区内の史跡や景色を感じながら、汗を流しました。

下二子、二美町方面をコースにウオーキング大会を開催するのは、今回が初めてで、参加者からは、「同じ笹賀地区だけど、今回初めて知った史跡もあった。地域のことを知る機会にもなった。」という声もあり、健康のためのウオーキングだけでなく、地域の歴史や文化等を学ぶ機会にもなったと感じました。



みんなで健康ウオーキング

【第 44 回笹賀地区町内公民館対抗球技大会】

7 月 3 日(日)に恒例の球技大会が開催されました。

今年度の大会は、種目を変更し、ソフトボールとソフトバレーボールの 2 種目で行われ、各種目で熱戦が繰り広げられました。

《ソフトボール》

親睦目的のため、順位付は行いませんでした。

《ソフトバレーボール》

○39 歳以下の部
優勝 神 戸
準優勝 下小俣
○40 歳以上の部
優勝 空港東
準優勝 今



熱戦の様子